

連絡先 : 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03- 5253- 8111 内線 42353
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成20年7月17日

リコール届出番号	2147	リコール開始日	平成20年7月18日
届出者の氏名又は名称	富士重工業株式会社 取締役社長 森 郁夫 問い合わせ先:SUBARU お客様センター SUBARUコール 0120-052215		
不具合の部位(部品名)	原動機(クランクプーリ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンの防振ゴム付クランクプーリの防振ゴムの接着面が剥離するものがある。そのため、当該クランクプーリのリング(外輪)が脱落し、発電機が作動しなくなり、エンジンが停止するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該クランクプーリの防振ゴムの接着面を点検し、剥離しているものは対策品のプーリと交換する。剥離していないものはクランクプーリ側面に外輪脱落防止用のプレート装着する。		
不具合件数	112件	事故の有無	0件
発見の動機	国土交通省からの指摘および市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:ダイレクトメール、直接訪問又は電話で通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に記載する。 ・改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo.2147のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	UA-RC1 CBA-RC1 DBA-RC1	R2	RC1-002003~RC1-098019 平成15年11月28日~平成19年7月9日	31,595	
	UA-RC2 CBA-RC2 DBA-RC2		RC2-002001~RC2-039001 平成15年11月28日~平成19年6月5日	11,657	
	CBA-RJ1 DBA-RJ1	R1	RJ1-002006~RJ1-017007 平成16年12月15日~平成19年7月3日	6,532	
	CBA-RJ2 DBA-RJ2		RJ2-002002~RJ2-009263 平成16年12月15日~平成19年5月28日	1,828	
	DBA-RN1	ステラ	RN1-002001~RN1-048335 平成18年5月29日~平成19年6月1日	42,544	
	DBA-RN2		RN2-002003~RN2-018450 平成18年5月29日~平成19年6月1日	13,915	
	(計12型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成15年11月28日~平成19年7月9日	(計108,071台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。